

2024年10月4日

一般社団法人日本保全学会 西日本支部主催
講習会「沸騰水型原子力発電所の改良の歴史とその技術的背景」開催（案内）

日本保全学会西日本支部

拝啓 平素は日本保全学会西日本支部の諸活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび西日本支部では、山下裕宣氏（日本保全学会）を講師にお招きし、標記講習会を下記のとおり開催することといたしました。原子力発電設備の現場の方や工学系大学院生・学生を対象に、解説いただく予定です。皆様におかれましてはご多用の中誠に恐縮ではございますが、奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2024年（令和6年）11月12日（火）10：00～17：30
内 容：1 限目 10：00-12：00 BWR開発の経緯・設備概要と主な出来事
2 限目 13：00-14：30 応力腐食割れ等 BWR の材料問題
3 限目 14：45-16：15 BWRBOPでの不具合等とBWR保全一般
若手交流会（参加大学生および電力若手との意見交換）16：30～17：30

講義形態：対面とオンライン(Webex)のハイブリッド形式

対面開催場所：中国電力本社 1-3-4会議室（広島市中区小町4-33）

開催趣旨：

本講習会では、BWR（沸騰水型原子炉）の開発がどのような道筋をたどり、その過程でどのように課題に対処し、今日に至っているかを詳述します。原子力開発がいかに広範な分野の総合的な工学によって成り立っているか、そして広い視野をもつ技術者たちが、これまでどのように課題解決に取り組んできたかを紹介します。これらの歴史を通じて、今後、困難な課題に直面した際に適切に対応する能力を学ぶことを目的としています。

現在、国内 BWR の再起動対応が重要な局面を迎えており、そのため、正確かつ十分な内容をお届けするための準備が難しい状況にあります。テキストも十分に完成していませんが、できるだけ事前に配布する予定です。また、対面では講師を交えた意見交換会も予定しており、講習会終了後は修了証を発行いたします。準備の都合がございますので、なるべく早めにお申し込みいただけますようお願いいたします。

受講料（税込）：西日本支部員・正会員・法人会員 15,000円（シニア会員は半額）
非会員 18,000円
学生会員、学生非会員 1,500円

申込先：参加希望者は参加申込書（別紙）もしくは、下記Googleフォームにご記入の上、お申込みください。<https://forms.gle/aLbnHynxZGwMpWE78>

申し込み締め切りは、2024（令和6）年10月31日（木）とします。

日本保全学会西日本支部事務局（石井、森下）

TEL 0774-38-3482 E-mail: west.com@jsm.or.jp

以上

※西日本支部学生会員への旅費補助制度がございますので事務局にご相談ください。